

日時：令和3年9月22日（水）16：00～  
場所：三田市役所2号庁舎2階2201会議室

## 第5次三田市農業基本計画策定懇話会 第1回分科会C 次第

### 1 開会

### 2 あいさつ

### 3 委員紹介

### 4 協議事項

(1) 第4次農業基本計画の取り組みの振り返りについて

(2) 意見交換

### 5 閉会

(配布資料)

資料1 第4次三田市農業基本計画の振り返り方法について

資料2 第4次三田市農業基本計画施策振り返りメモ

資料3 第4次三田市農業基本計画の取り組みについて

資料4 第4次三田市農業基本計画に基づく各事業について

分科会Cの委員名簿



## 第4次三田市農業基本計画の振り返り方法について

### 1 評価について

第4次三田市農業基本計画の主な取り組みと成果、主な課題について、各事業の施策ごとに評価を実施します。

### 2 進行について

- ・分科会については3回開催し、概ね1時間程度とします。
- ・第1回及び第2回会議は第4次三田市農業基本計画の振り返りを行い、第3回会議で審議内容を取りまとめます。

#### ■進行手順

#### ① 施策及び内部評価の概要説明【市】

- ・「資料3 第4次三田市農業基本計画の取り組み」、「資料4 第4次三田市農業基本計画に基づく各事業」について説明します。

#### ② 質疑応答

- ・委員は、「資料2 振り返りメモ」をもとに質問を行います。
- ・審議時間が限られるため、質問・回答とも具体的かつ簡潔に発言してください。

#### ③ 振り返りメモの提出

- ・振り返りメモは、第4次三田市農業基本計画の各項目について、「気がついたこと」や「今後取り組めばいいと思われること」をご記入することにご活用ください。
- ・振り返りメモは、皆様の意見として事務局として取りまとめますので、ご記入できた委員の方は、第2回分科会までに提出いただければ幸いです。

### 3 意見の取りまとめについて

- ・事務局は、審議内容及び委員から提出された「資料2 振り返りメモ」の意見を集約します。
- ・第3回会議で、分科会全体の意見を確認し、分科会意見（成果や課題等への意見）を決定します。少数意見でも原則として併載の取り扱いとします。
- ・座長は、「今後の取組みの方向性に関する分科会の意見」を集約し、懇話会において発表していただきます。

### 4 評価基準について

評価基準は次の3つの視点で評価します。

#### ●農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか

- ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。
- ・欠けている手段や発想はなかったか。

#### ●主な取り組みと成果は適切か

- ・見逃されている成果はないか。
- ・取組みは適切か。

#### ●主な課題は適切か

- ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略2-1：需要に応える農産物づくりの推進	項目	(1)三田ブランドの強化	施策の方向性	1)産地づくりの推進
-----------------------	----	--------------	--------	------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略2-1：需要に応える農産物づくりの推進	項目	(2)農産物の高付加価値化	施策の方向性	1)6次産業化の推進
-----------------------	----	---------------	--------	------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。





## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略2-1：需要に応える農産物づくりの推進	項目	(2)農産物の高付加価値化	施策の方向性	2) 大学等との連携
-----------------------	----	---------------	--------	------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略2-2：三田牛の生産体制の強化と再構築	項目	(1)三田牛の競争力強化	施策の方向性	1)三田牛増頭支援の拡充
-----------------------	----	--------------	--------	--------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みばいいと思われること	

氏名

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略2-2：三田牛の生産体制の強化と再構築	項目	(1)三田牛の競争力強化	施策の方向性	2)三田肉のブランド力向上
-----------------------	----	--------------	--------	---------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略3：市外への発信・販売と観光との連携	項目	(1)新たな需要の創出	施策の方向性	1)農業を活かした観光資源づくり
----------------------	----	-------------	--------	------------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。





## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略3：市外への発信・販売と観光との連携	項目	(1)新たな需要の創出	施策の方向性	2)販路開拓の推進
----------------------	----	-------------	--------	-----------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略3：市外への発信・販売と観光との連携	項目	(2)三田産農畜産物の魅力発信	施策の方向性	1)三田ブランドのPR
----------------------	----	-----------------	--------	-------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略4：地産地消と食育の充実	項目	(1)地産地消活動の推進	施策の方向性	1)地場産品の購入機会づくり
----------------	----	--------------	--------	----------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul> </div>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul> </div>	
<b>③主な課題は適切か</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul> </div>	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。



## 第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会C）

戦略4：地産地消と食育の充実	項目	(4)市民等による農業の支援	施策の方向性	1)都市農村交流の推進
----------------	----	----------------	--------	-------------

項目	気がついたこと
<b>①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。</li> <li>・欠けている手段や発想はなかったか。</li> </ul>	
<b>②主な取組みと成果は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている成果はないか。</li> <li>・取組みは適切か。</li> </ul>	
<b>③主な課題は適切か</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃されている、過小評価されている課題はないか。</li> </ul>	
今後取組みばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。





# 分科会C テーマ：農畜産物のブランド力の強化

## ① 取組みの成果と課題

戦略	項目	施策の方向性	第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要	主な取組みと成果	主な課題
戦略2-1：需要に応える農産物づくりの推進	(1)三田ブランドの強化	1)産地づくりの推進	・三田産の軸となる作物づくりや新たな品目栽培の推進、農業施設等の規模拡大の取組みを支援することで、三田ブランドの創出に努める。	・観光いちご園を行う農業者が増加したこと、三田いちごの取り扱いが増加したり、水稲に代わる作物として黒大豆枝豆を推奨することで、約60ヘクタールの黒大豆枝豆の作付となっている。	・近隣市のブランド品種に比べる取量が少なく、品種を組み合わせたり出荷による特産化を推進することが課題である。
	(2)農産物の高付加価値化	1)6次産業化の推進	・生産者と加工処理業者等のマッチングによる6次産業化に向けた情報提供や商品開発支援、地域ブランド等の開発を行う異業種との連携を促進する。	・多様な支援機関と連携し、支援体制の充実や市内での企業・操業の一層の促進により、JAを中心として26件の三田の特産品を使った商品開発ができた。特にR2年度については、JAが三田産ヤマフクモチを使用したアイスやボン菓子などを開発するなど積極的に商品開発を行った。	・市民への新商品の知名度について、更なるPRが課題である。
戦略2-2：三田牛の生産体制の強化と再構築	(1)三田牛の競争力強化	2)大学等との連携 1)三田牛増頭支援の拡充	・三田肉や野菜等の成分分析や土壌分析、栽培方法の研究、農業のIT化等の大学等が持つ技術の活用、学生自給を活かした商品開発やレシピづくり等を推進する。 ・畜産関係者の連携による体制の構築、繁殖・肥育の一貫経営の推進、三田牛の出荷奨励等に取り組む。	・湊川短期大学の持つ技術や学生自給での商品開発により、学生と菓子店と共同して、三田の特産品である母子茶を使った商品が開発され、今もどちらかきなが店頭販売されている。	・新型コロナウイルスの影響により、学生と接点を持つことが難しくなっていることが課題である。
	(2)三田肉のブランド力向上	1)農業を活かした観光資源づくり 2)販路開拓の推進	・祭り等のイベント出店支援や市外で開催される共進会等で三田牛の出品を行う事業者に対しての奨励を行うことで、販路拡大や消費者への積極的なPRを図る。 ・地産レストランの設置、観光農園や体験農業施設等の開設支援、農業・飲食・宿泊等を組み合わせたツアーなどを推進し、市外からの観光客誘致に取り組む。	・地域ぐるみで高収益の畜産を推進する三田市畜産クラスター協議会を令和2年12月に設立させ、三田牛の出荷奨励の増額など、増頭に向けて積極的に取り組んだことで、県内産但馬牛の頭数が500頭の増頭となった。	・価格がより有利となる神戸牛への出荷を生産者が選択しているため、三田牛の出荷頭数の増加につなげることが課題である。
戦略3：市外への発信・販売と観光との連携	(1)新たな需要の創出	1)観光資源づくり 2)販路開拓の推進	・地産レストランの設置、観光農園や体験農業施設等の開設支援、農業・飲食・宿泊等を組み合わせたツアーなどを推進し、市外からの観光客誘致に取り組む。 ・大消費地での三田産農畜産物のプロモーション活動、市外マルシェ等の出店、インターネット販売の研究修会、量販店やインショップへの出荷推進等、新たな販路開拓を行う。	・観光いちご園や三田の農畜産物の情報を観光パンフレットやHPで情報発信した。 ・旧青野ダム記念館に地場産野菜を使用したレストランを誘致した。	・新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、観光いちご園などの来客に影響が出ていることが課題である。
	(2)三田産農畜産物の魅力発信	1)三田ブランドのPR	・地域特産物(三田米、母子茶、うど、太ねぎ等)のフェア開催・PR活動、農畜産物の知名度向上のため、三田産の見える化を図るブランドロゴマークの活用やパッケージデザインづくり等を推進する。 ・飲食店・企業等での地産地酒の利用拡大、食のイベントの開催、直売所等の魅力向上による地場産品の購入促進、市場や量販店等への安定出荷の取組等を推進する。	・三田ブランドのPRを図るため、JA等が販売する農産物や加工品等のパッケージにロゴマークを使用する場合は経費を支援し、普及啓発を行った。 ・三田産を使用した飲食店等に対して応援店登録の動きかけを行い、登録店が23店舗増加した。(H21 56店舗→R2 79店舗)	・消費者に三田ブランドをPRするためには、継続的にマルシェ出店、販路拡大が課題である。
戦略4：地産地消と食育の充実	(1)地産地消活動の推進	1)地場産品の購入機会づくり	・飲食店・企業等での地産地酒の利用拡大、食のイベントの開催、直売所等の魅力向上による地場産品の購入促進、市場や量販店等への安定出荷の取組等を推進する。	・三田産を使用した飲食店等に対して応援店登録の動きかけを行い、登録店が23店舗増加した。(H21 56店舗→R2 79店舗)	・三田産ロゴマーク浸透のための、更なる普及啓発が課題である。
	(4)市民等による農業の支援	1)都市農村交流の推進	・CSR活動を行う企業や大学等と農村集落のマッチング支援、多様な品目でのオーナー制度の推進、市民農園の利用促進、さんた農業まつりの開催等、市民等が農業に関わられる機会を増やす。	・さんた農業まつりなどの消費者と農業者の交流イベント(One Day 農 Trip等)を実施したほか、ふれあい農園での児童・園児(H28年度からR2年度の間で、延べ36校4,207人)の収穫体験を支援した。また、市宮市民農園が好評であり、R2年度末の利用率は100%となっている。	・農村集落と連携した活動を希望する企業などの発掘が進んでいないことが課題である。



## 第4次三田市農業基本計画に基づく各事業について

戦略	項目	施策の方向性	取組名	事業の概要（これまでの取り組み）
2-1	(1)三田ブランドの強化	1)産地づくりの推進	特産物生産拡大補助事業 (農産物のブランド力強化・消費拡大事業)	・黒大豆枝豆等の産地づくりを推進するなど、特産物の生産拡大やPR等を支援しました。
2-1	(2)農産物の高付加価値化	1)6次産業化の推進	創業支援事業	・「三田市創業支援事業計画」に基づき、多様な支援機関と連携し、創業支援体制の充実を図ること、市内での起業・創業の促進を図りました。
2-1	(2)農産物の高付加価値化	1)6次産業化の推進	新たな食づくり支援	・加工食品開発や料理メニューの開発を支援する県・国事業の情報提供や専門家による農業経営者サポート事業等を活用した6次産業化の取組み支援や異業種連携を推進しました。
2-1	(2)農産物の高付加価値化	2)大学等との連携	三田産農畜産物魅力発信事業(農産物のブランド力強化・消費拡大事業)	・湊川短期大学がもつ技術や学生目線の商品開発等を支援することで、特産物等(母子茶、ヤマフクモチ他)の魅力発信に取り組みました(成分分析、PR、商品開発等)。
2-2	(1)三田牛の競争力強化	1)三田牛増頭支援の拡充	三田牛出荷奨励事業	・三田牛(三田肉)の高品質規格「廻(かい)」の出荷拡大を図り、三田牛の増頭とブランド力の強化を進めました。
2-2	(1)三田牛の競争力強化	2)三田肉のブランド力向上	畜産振興事業	・繁殖経営に関する支援を行い、三田牛の生産力向上と畜産経営の安定化に取り組みとともに、三田牛のPR等に関する取組の支援を拡充し、三田牛のブランド力向上と消費拡大を推進しました。
3	(1)新たな需要の創出	1)農業を活かした観光資源づくり	「美食のまち三田」推進事業	・「三田市公共施設マネジメント推進に向けた基本方針」に基づき地場産レストランに転用する2施設のうち、旧青野ダム記念館は、民間事業者により「地産地消費カフェ×アウトドア」のお店としてR3年4月にオープンしました。 ・淡路風の丘の利活用については、R3年度、地場産レストランとして再公募を行います。
3	(1)新たな需要の創出	1)農業を活かした観光資源づくり	三田市総合案内所運営事業 ツーリズム情報発信事業	・総合案内所でのPRのほか、観光パンフレットやHP、動画など様々な媒体を用いた情報発信を推進しました。 ・観光協会が実施するイベント等を通じて誘客を促進しました。
3	(1)新たな需要の創出	2)販路開拓の推進	マルシェ事業	・阪神間等でのJA・生産者と連携したマルシェ出店に取り組みとともに、市内でいちご等の農産物PRを実施しました。
3	(1)新たな需要の創出	2)販路開拓の推進	三田産農畜産物普及事業	・東京や名古屋など大都市圏で三田産農畜産物をPRするため、H30年度は三田牛のメニュー化等を行う県外飲食店に対して三田牛仕入れ経費の1/2以内を補助しました。 ・R1年度に事業を見直し、以降は、畜産振興事業等の中で三田牛のPRを推進しています。

事業の概要（これまでの取り組み）				
戦略	項目	施策の方向性	取組名	
3	(2)三田産農畜産物の魅力発信	1)三田ブランドのPR	ふるさと納税	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税寄附者へ三田肉を始め地域産品を返礼することでPRを行いました。</li> </ul>
3	(2)三田産農畜産物の魅力発信	1)三田ブランドのPR	三田産ロゴマーク普及事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>三田産の認知度向上・消費拡大を図るため、オリジナルロゴを作成し、農産物や加工品等のパッケージにロゴマークを使用する場合、その印刷費等の経費を一部補助し、普及啓発に取り組みました。</li> </ul>
3	(2)三田産農畜産物の魅力発信	1)三田ブランドのPR	三田米配布事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>転入者に対してお米を配布し、三田米のPRと地産地消を促進しました。</li> </ul>
4	(1)地産地消活動の推進	1)地場産品の購入機会づくり	観光協会事業補助 召しませ三田観光物産 コーナー運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会が実施するイベントや、パスカルさんだ内に設置する観光物産コーナーを活用し、特産品のPRを行うとともに購入の機会を設けました。</li> </ul>
4	(1)地産地消活動の推進	1)地場産品の購入機会づくり	さんだ地産地消認定応援 店制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>地産地消認定応援店をPRする販促品(パンフレット)などを作成し、応援店の普及啓発を図る。三田産を使用している飲食店等に対して応援店登録の働きかけました。</li> </ul>
4	(4)市民等による農業の支援	1)都市農村交流の推進	市民農園整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌や市HPの活用により市民農園の利用を募集しました。 ※R2年度末利用率 100%（41区画利用/41区画中）</li> </ul>
4	(4)市民等による農業の支援	1)都市農村交流の推進	ふれあい農園事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>JAが事業主体となり活動している「ふれあい農園事業(さつまいも植付・収穫体験)」を通じて、児童・園児を対象とした食農教育の実践を図りました。</li> </ul>
4	(4)市民等による農業の支援	1)都市農村交流の推進	さんだ農業まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業を通じて市民相互の連帯と協調の和を広め、生産者と消費者の交流の場として農業まつりを開催しました。 ※R2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の趣旨に沿った内容を、時期・場所・規模等を分散して実施しました。</li> </ul>
4	(4)市民等による農業の支援	1)都市農村交流の推進	三田市地域おこし協力隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>市外から地域おこし協力隊員を募集し、市内居住のもと、地域産業の振興、地域コミュニティの活動などに従事してもらい、地域力の維持・強化に取り組みました。</li> <li>隊員の任期終了に伴い、事業を終了しました。</li> </ul>
4	(4)市民等による農業の支援	1)都市農村交流の推進	都市近郊農業支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市近郊農業の振興と生活環境の調和のため、除草作業に要する農業者の労力軽減を目的として、除草シートの設置・除草機の導入を支援しました。</li> </ul>

第5次三田市農業基本計画策定懇話会委員(分科会C)

	NO	所属等	氏名	ふりがな
学識経験者	1	関西学院大学生命環境学部長 教授	藤原 伸介	ふじわら しんすけ
農業関係	2	三田市認定農業者連絡協議会 副会長(果樹)	中西 郁	なかにし かおる
	3	兵庫六甲JA三田女性会 会長	竹谷 洋子	たけたに ようこ
	4	三田市認定農業者(畜産)	岡本 光史	おかもと みつのぶ
流通関係	5	三田肉流通振興協議会 副会長(畜産)	東良 元明	ひがしら もとあき
	6	日乃本食産株式会社 代表取締役(六次産業)	見野 裕重	みの ひろしげ
市民	7	市民委員	荻野 曉美	おぎの あけみ